



おかむら通信 180号

令和2年4月号

<ご挨拶>

みなさま、毎日毎日、かなり気持ちが落ち着かない状態が続いていると思います。大丈夫、自分を信じて一日一日過ごしてゆきましょう。

今、コロナウイルス感染をうたがった場合、ご心配された場合、どうしたらよいか。まず当院にご連絡ください。または以下の条件があてはまった場合は直接ご自分でコールセンターへ☎をしてください。

○37.5度以上の熱が4日間続いた場合

○重症疾患／糖尿病・呼吸器疾患・腎疾患・心臓疾患をお持ちの方は、発熱2日間でも

○医師が判断した場合 ても

☎ 0570—200—613 へ

<今月の言葉>

全世界にあまりにも急速にひろがったコロナウイルス感染症（COVID-19）どこの国にも、どんな人にも、ほぼ均等に分け隔てなく「恐怖に陥れています」いまだに自覚されない方もいますが。

生と死、自分は何のために生きてきたのか、生きるべきか、宇宙的規模で、一種哲学的に物事を考える時なのかもしれません。ひょっとしたら運わるく？急死するかもしれません。この時期だけでも、人間同士差別したり、騙したり、揶揄したり、脅したり、追い詰めたり、嘘をつきとうしたりするのはやめましょう。もし生き抜けたとして、今後も光の世界にいる皆さんならわかりますよね。

院長です

<院長から>

*これを書いているのは、2020年4月1日、庸介先生が常勤医として勤務した最初の日、彼にとっては、きっと長く記憶にのこるでしょう。そう初めから苦勞のない人生なんてそんなにありません。特に新しい人生を踏み出したときには。
*みなさま、これから長らく、お付き合いのほどお願いいたします。彼の信念の上で、一生懸命患者さん中心にこだわって診療をしたいと思います。

*話がかわって、E型肝炎という肝臓の病気がひそかに出現してきています。今後どのような悪さをするかまだ分からないところがありますが、みなさんに肝障害などを認めたと、チェックさせていただくことがあります。具体的にはHEV-IgAという項目でチェックすることになります。

*医療において、何が一番大事かな？ 患者さんと医者との共感力、患者さんと看護師さんの共感力、患者さんと受付/事務の共感力などなど…。





*最近、私がぬかってしまったのですが、まったくあり得ないと思っていた方が脳梗塞を発症しました。なぜ起こったのか、いくつかの疾病をおもちでしたが、まいにちまいにち、なんでも一生懸命生きられる方でした。ペースに脱水状態などがあったのか？ 現在は回復されているようですが、麻痺が残り？リハビリを病院でされています。

*世の中で今、一番大事なことの一つは何かな？ 情報をすべて隠さないこと。とくに大変な状況にあればあるほど。現状をおてんとうさま(変な表現ですが)の下(もと)に、だれにでもみえる明るい状況下で、課題や問題点をしっかりと認識し、解決計画を立て、すぐ実行、うまくいってもいなくても、とにかく動くことではないでしょうか。

*私、医師として言いたいのは、PCR 検査もしないで現状を隠さないでほしいということ。まず(悲惨かもしれない)いまの現状を知り、皆が知恵を出し合い、そうすることによってより早い対策が作れるのだと思うのです。人を、患者さんをそうやって助けるべきではないでしょうか。一臨床医として強くそう思います。

*時々変なことを院長は言いますが、今回は以下のこと、とってもみなさんの人生においても大事なこともかもしれません。血圧とはなにか？、TVのCMに感わされないように。呼吸とはなにか？診察室でもう何百人の方にお伝えしていますが。そう酸素飽和度計を使いながら…ね。

*院長は、糸東流空手稽古 を自主的に閉じています。



<3月の院長の活動>

- 9/ (月) 当院 カンファレンス
- 12/ (木) 五香病院・石黒先生と事務方に挨拶 2020年4月から新体制につき
- 15/ (日) 松戸市総合医療センター内、小児医療夜間救病センター当直
- 26/ (木) 院内機器設備/内視鏡(胃カメラ・大腸内視鏡)、CT/XPなど画像診断統合システムおよび電子カルテを 新システムにするための工事完了
- 27/ (金) 松戸市立総合医療センター外科 尾形(副院長)先生、竹内(部長)先生に挨拶 2020年4月から新体制につき
- 29/ (日) 手術・内視鏡・ペインクリニック室 工事

お母の花びらが車についているのを見た時、
花びらが「今年はお花見は出来ないけれど来年ね!」
と言っているみたいでした。

青木

